

校庭の桜も今か今かと開花を待っています。ここ小牛田の地にもようやく本格的な春が訪れ、まるで新年度の始まりをを祝ってくれているかのようなうらかな日差しに包まれた本日、18名の新入学児童を加え、全校児童148名の明るい笑顔と賑やかな声に溢れた令和7年度のスタートを迎えられたこと、本当にうれしい限りです。

さて、学校経営の基本となる学校教育目標と目指す児童像は次のとおりです。

学校教育目標 心身共に健康で、心豊かに、意欲と夢をもって学ぶ子供を育てる

目指す児童像

『ア』明るい子供 『カ』賢い子供 『シ』親切な子供 『ア』諦めない子供

校木の「アカシア」になぞらえたこの児童像は、“アカシアっ子”という呼び名で児童の間でも目指す姿として定着しています。そして、この目標を達成するための取組が「アカシアっ子習慣」です。小牛田小学校で学ぶ児童の在り方を目標として位置付けたもので、これらを身に付けることは、子供自身の将来につながり、志の高揚になるものと考えています。内容は以下の5つです。

「アカシアっ子習慣」

- 第1の習慣「自分で考えて行動する」＜よいと思うことを考えて行う＞
- 第2の習慣「目標を掲げる」＜ゴールを決めてから始める＞
- 第3の習慣「Win-Winを考える」＜みんなが幸せになる＞
- 第4の習慣「相手を分かってから自分を分かってもらおう」＜相手の話を聞く＞
- 第5の習慣「シナジーを創り出す」＜みんなで力を合わせる＞

昨年度は、企画委員会が昇降口のポスター掲示や昼の放送での呼びかけなど啓発活動に取り組んだり、学年ごとにテーマを決めた全校集会を行ったり、アカシアっ子習慣の定着に向けて児童が主体的に活動する姿が見られました。今年度もそうした取組を一層推進し、児童の意識を高められるよう支えていきたいと考えています。

新しい学年での出会いの喜びを感じながら、そして、今年度の様々な活動への期待を抱きながら、職員一同、これまで以上に子どもたちを主役に据えた教育活動の展開を目指してまいります。保護者の皆様には、昨年度までと同様に、ご理解とご協力をお願いいたします。

校長 栗山 隆